



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日

上場会社名 株式会社メイテックグループホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9744 URL <https://www.meitecgroup-holdings.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 正人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ経理財務担当 (氏名) 山下 徹 TEL 050-3033-0945
 定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	137,686	3.5	19,903	5.7	20,101	6.3	15,051	18.1
2025年3月期	133,068	4.8	18,830	6.6	18,911	7.0	12,740	3.2

(注) 包括利益 2026年3月期 15,430百万円 (16.2%) 2025年3月期 13,279百万円 (3.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	194.96	—	30.9	21.9	14.5
2025年3月期	165.01	—	26.4	20.5	14.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	89,814	48,764	54.3	631.62
2025年3月期	93,605	48,776	52.1	631.76

(参考) 自己資本 2026年3月期 48,764百万円 2025年3月期 48,776百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	15,253	13	△15,433	52,839
2025年3月期	13,448	△998	△12,189	53,005

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	88.00	—	110.00	198.00	15,287	120.0	31.7
2026年3月期	—	90.00	—	106.00	196.00	15,132	100.5	31.0
2027年3月期(予想)	—	85.00	—	96.00	181.00		100.5	

(注) 2025年3月期配当金の内訳 普通配当 168円00銭 記念配当 30円00銭 (創業50周年記念配当)

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	69,500	1.7	9,500	△5.6	9,600	△5.6	6,500	△6.3	84.19
通期	140,800	2.3	20,500	3.0	20,700	3.0	13,900	△7.7	180.04

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	78,000,000株	2025年3月期	78,000,000株
2026年3月期	793,291株	2025年3月期	792,998株
2026年3月期	77,206,840株	2025年3月期	77,207,269株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2027年3月期 業績予想の適切な利用に関する特記事項

1. 業績予想は、次頁「将来の見通しに関する注意事項」と決算短信「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項（将来に関する記述等についてのご注意）」に記載した「現在入手している情報及び前提」の中で特に2026年5月12日の発表時点の2026年3月期業績、に基づいています。
2. 2026年3月期業績に関する注意事項は下記の通りです。

2026年3月期業績に関する注意事項

1. 当社は2026年5月11日（月）に「分配可能額を超えた前期の中間配当金について」で開示したとおり、2026年5月12日（火）の発表時点で監査手続が継続中です。
2. 以下に掲載されている内容は2026年5月12日（火）の発表時点のものであり、最新の情報とは異なる場合がありますのでご注意ください。

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は2026年5月11日(月)に「分配可能額を超えた前期の中間配当金について」で開示したとおり、2026年5月12日(火)の発表時点で監査手続が継続中です。

以下に掲載されている内容は2026年5月12日(火)の発表時点のものであり、最新の情報とは異なる場合がありますのでご注意ください。

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)においては、不安定な海外情勢が継続し、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの連結売上高9割超を占めるエンジニアリングソリューション事業を担うメイテック(MT)、メイテックフィルダーズ(MF)においては、主要顧客である大手製造業各社が、次代を見据えた技術開発投資を進められたことから、受注と稼働率は堅調に推移しました。採用の苦戦を主因に、2026年3月末のエンジニア社員数(MT・MFの合計)は、12,103名(前年3月末比▲44名、▲0.4%)となり、前年同期比で若干減少しました。稼働率は受注に応じて、新入社員および既存社員の配属を促進した結果、前期並みとなりました。なお、稼働時間については時間外労働の減少等により、前年同期比で若干減少しました。

その結果、連結売上高は、前年同期比46億17百万円(3.5%)増収の1,376億86百万円となりました。連結売上原価は、労務費増加等により、前年同期比42億58百万円(4.4%)増加の1,013億94百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比7億14百万円(4.2%)減少の163億88百万円となり、その結果、連結営業利益は、前年同期比10億72百万円(5.7%)増益の199億3百万円、連結経常利益は、前年同期比11億89百万円(6.3%)増益の201億1百万円となりました。

なお、前期には当社所有の大型研修施設の利用停止に伴い、6億20百万円の減損損失を計上しましたが、当第4四半期に当該施設等の売却が完了したため、6億37百万円の特別利益を計上しました。これらの影響などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比23億11百万円(18.1%)増益の150億51百万円となりました。

詳細につきましては、TDnetおよび弊社ウェブサイトでご覧いただける「2026年3月期決算説明資料」を参照下さい。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働率等が堅調に推移したことを背景に、売上高は、前年同期比47億58百万円(3.6%)増収の1,363億70百万円となりました。営業利益は、前年同期比13億77百万円(7.5%)増益の196億93百万円となりました。稼働率(全体)については、MTは98.5%(前年同期98.3%)、MFは97.2%(前年同期97.1%)と前期並みとなりました。稼働時間については、MTは8.36h/day(前年同期8.38h/day)、MFは8.22h/day(前年同期8.24h/day)と前年同期で若干減少しました。

② エンジニア紹介事業

エンジニアに特化した職業紹介事業を行っているメイテックネクストにおいては、紹介決定数の減少などにより、売上高は、前年同期比1億45百万円(9.9%)減収の13億20百万円、営業利益は前年同期比99百万円(17.5%)減益の4億68百万円となりました。

③ その他

当社メイテックグループホールディングスのグループ運営に関する事業においては、営業収益は前年同期比57億7百万円(74.3%)増加の133億86百万円、営業利益は前年同期比57億25百万円(82.1%)増加の127億1百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産の状況

当連結会計年度末(2026年3月31日)の資産合計は、前連結会計年度末(2025年3月31日)比で37億90百万円減少し、898億14百万円となりました。これは、流動資産が前連結会計年度末比で42億9百万円減少した事が要因です。

なお、流動資産の減少は未収消費税等の減少などが主因です。

②負債の状況

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末比で37億79百万円減少し、410億49百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で34億60百万円減少した事が要因です。

なお、流動負債の減少は未払法人税等や未払消費税等の減少などが主因です。

③純資産の状況

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末比で11百万円減少し、487億64百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益と配当金支払が相殺された事に加えて、退職給付に係る調整累計額の増加などが主因です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末比1億66百万円減少の528億39百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は、前連結会計年度比18億4百万円増加の152億53百万円となりました。

得られた資金の主な内訳は、税金等調整前当期純利益などによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により得られた資金は、前連結会計年度比10億12百万円増加の13百万円となりました。

得られた資金の主な内訳は有形固定資産の売却による収入など、使用した資金の主な内訳は長期前払費用の取得など、によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は、前連結会計年度比32億43百万円増加の154億33百万円となりました。

使用した資金の主な内訳は、配当金の支払額154億32百万円です。

(4) 今後の見通し

2027年3月期 業績予想の適切な利用に関する特記事項

1. 業績予想は、次頁「将来の見通しに関する注意事項」と決算短信「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項(将来に関する記述等についてのご注意)」に記載した「現在入手している情報及び前提」の中で特に2026年5月12日の発表時点の2026年3月期業績、に基づいています。

2. 2026年3月期業績に関する注意事項は下記の通りです。

2026年3月期業績に関する注意事項は1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況をご覧ください。

これまでの受注環境が一定程度は持続する見通しを前提に、2027年3月期の連結業績予想を公表します。しかし、現在の経済見通しは不確実性が非常に高いため、業績予想の精度は従前に比して低下していることをお知らせします。業績予想の詳細は、TDnetおよび弊社ウェブサイトで本日公表している「2026年3月期決算説明資料」を参照下さい。影響を精緻に予想することは困難ですが、影響は継続して開示している月次の稼働率に表出します。そのため、公表した業績予想は、稼働率の実績に基づき、必要に応じて、適切な時に修正します。

ご注意：現在の経済見通しは極めて不確実性が高いため、高い精度の業績予想を立てることは困難です。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は国内中心であることから、当面は、日本基準を適用する方針です。ただし、今後も、投資家の要望や国内他社のIFRS(国際財務報告基準)の採用動向などを踏まえ、会計基準の選択に関する検討を継続する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,005	52,839
受取手形及び売掛金	18,106	18,501
仕掛品	196	62
未収消費税等	3,659	11
未収還付法人税等	778	7
その他	1,309	1,426
貸倒引当金	△5	△7
流動資産合計	77,050	72,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,724	2,610
工具、器具及び備品(純額)	152	92
土地	1,373	992
有形固定資産合計	4,250	3,695
無形固定資産		
ソフトウェア	186	26
その他	125	118
無形固定資産合計	312	145
投資その他の資産		
投資有価証券	27	27
繰延税金資産	9,686	10,151
その他	2,294	2,968
貸倒引当金	△16	△15
投資その他の資産合計	11,991	13,132
固定資産合計	16,554	16,973
資産合計	93,605	89,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
未払費用	4,344	4,264
未払法人税等	4,539	3,448
未払消費税等	6,100	2,524
役員賞与引当金	70	70
賞与引当金	11,384	12,752
その他	1,566	1,485
流動負債合計	28,005	24,544
固定負債		
退職給付に係る負債	16,823	16,504
固定負債合計	16,823	16,504
負債合計	44,828	41,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	1,259	1,259
利益剰余金	43,942	43,552
自己株式	△1,693	△1,694
株主資本合計	48,508	48,118
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△508	△508
退職給付に係る調整累計額	776	1,155
その他の包括利益累計額合計	267	646
純資産合計	48,776	48,764
負債純資産合計	93,605	89,814

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	133,068	137,686
売上原価	97,135	101,394
売上総利益	35,933	36,291
販売費及び一般管理費	17,102	16,388
営業利益	18,830	19,903
営業外収益		
受取利息	29	111
助成金収入	47	64
還付加算金	7	20
その他	9	12
営業外収益合計	94	208
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	2	7
コミットメントフィー	1	—
貸倒損失	5	0
貸借契約解約損	—	1
その他	2	1
営業外費用合計	12	10
経常利益	18,911	20,101
特別利益		
固定資産売却益	—	637
特別利益合計	—	637
特別損失		
減損損失	620	75
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	26
特別損失合計	621	102
税金等調整前当期純利益	18,290	20,636
法人税、住民税及び事業税	6,120	6,237
法人税等調整額	△570	△652
法人税等合計	5,550	5,584
当期純利益	12,740	15,051
親会社株主に帰属する当期純利益	12,740	15,051

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	12,740	15,051
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	539	378
その他の包括利益合計	539	378
包括利益	13,279	15,430
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,279	15,430

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,000	1,259	43,554	△1,691	48,122
当期変動額					
剰余金の配当			△12,198		△12,198
親会社株主に帰属する当期純利益			12,740		12,740
土地再評価差額金の取崩			△153		△153
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	387	△1	386
当期末残高	5,000	1,259	43,942	△1,693	48,508

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△662	236	△425	47,696
当期変動額				
剰余金の配当				△12,198
親会社株主に帰属する当期純利益				12,740
土地再評価差額金の取崩				△153
自己株式の取得				△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	153	539	693	693
当期変動額合計	153	539	693	1,079
当期末残高	△508	776	267	48,776

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,000	1,259	43,942	△1,693	48,508
当期変動額					
剰余金の配当			△15,441		△15,441
親会社株主に帰属する当期純利益			15,051		15,051
土地再評価差額金の取崩			—		—
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△389	△0	△390
当期末残高	5,000	1,259	43,552	△1,694	48,118

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△508	776	267	48,776
当期変動額				
剰余金の配当				△15,441
親会社株主に帰属する当期純利益				15,051
土地再評価差額金の取崩				—
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	378	378	378
当期変動額合計	—	378	378	△11
当期末残高	△508	1,155	646	48,764

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	18,290	20,636
減価償却費	292	276
減損損失	620	75
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	1
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△61	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	772	1,367
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	343	234
受取利息及び受取配当金	△29	△111
助成金収入	△47	△64
固定資産売却損益 (△は益)	—	△636
固定資産除却損	0	26
売上債権の増減額 (△は増加)	108	△395
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△21	134
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△1,226	3,647
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△106	△123
未払費用の増減額 (△は減少)	△122	△80
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,151	△3,576
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△410	△70
その他	312	△541
小計	19,870	20,798
利息及び配当金の受取額	29	111
法人税等の支払額	△6,540	△6,501
法人税等の還付額	42	780
助成金の受取額	47	64
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,448	15,253
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△142	△11
有形固定資産の売却による収入	—	829
無形固定資産の取得による支出	△18	△0
固定資産の除却による支出	△0	△0
長期前払費用の取得による支出	△832	△797
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△5	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△998	13
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△12,188	△15,432
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,189	△15,433
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	260	△166
現金及び現金同等物の期首残高	52,744	53,005
現金及び現金同等物の期末残高	53,005	52,839

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

各事業の概要は、下記のとおりであります。

「エンジニアリングソリューション事業」については、エンジニア派遣事業を中心に行っております。

「エンジニア紹介事業」については、エンジニアに特化した職業紹介事業を行っております。

「その他」については、当社メイテックグループホールディングスのグループ運営に関する事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング ソリューション事業	エンジニア紹介 事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	131,608	1,460	—	133,068
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	5	7,679	7,688
計	131,612	1,465	7,679	140,757
セグメント利益	18,316	568	6,976	25,861
セグメント資産	75,956	915	18,933	95,804
その他の項目				
減価償却費	180	6	104	292
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	152	2	5	160

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング ソリューション事業	エンジニア紹介 事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	136,368	1,317	—	137,686
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	2	13,386	13,392
計	136,370	1,320	13,386	151,078
セグメント利益	19,693	468	12,701	32,864
セグメント資産	74,456	750	16,764	91,971
その他の項目				
減価償却費	177	5	93	276
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	10	—	—	10

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	140,757	151,078
セグメント間取引消去	△7,688	△13,392
連結財務諸表の売上高	133,068	137,686

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	25,861	32,864
セグメント間取引消去	△7,030	△12,961
連結財務諸表の営業利益	18,830	19,903

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	95,804	91,971
セグメント間取引消去	△2,199	△2,157
連結財務諸表の資産合計	93,605	89,814

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	292	276	—	—	292	276
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	160	10	—	—	160	10

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリングソリューション事業	エンジニア紹介事業	その他	
減損損失	1	—	619	620

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリングソリューション事業	エンジニア紹介事業	その他	
減損損失	75	—	—	75

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	631.76円	631.62円
1株当たり当期純利益金額	165.01円	194.96円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	12,740	15,051
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	12,740	15,051
普通株式の期中平均株式数(千株)	77,207	77,206

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計(百万円)	48,776	48,764
純資産の部の合計額から控除する金額(非支配株主持分)(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	48,776	48,764
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	77,207	77,206

(重要な後発事象)

該当事項はありません。